平成29年度全国・東京都・荒川区学力調査に関する結果分析シート 学校名 荒川区立赤土小学校

調査名	分析	実施結果	(正答率)
	【1年】	区	自校
	- · - ・国語の内容別正答率を見ると、「ぶんしょう	1年	1年
	をかく」では 12.3 ポイント低い。書く「型」	国 80.2 算 82.0	国 76.1 算 79.6
	を提示し、抵抗感なく文章を書けるよう指導す	2年	2年
	る。算数では「かたち」では、3.2 ポイント上	国 85.5 算 84.8	国 88.5 算 85.3
	回った。	3年	3年
	【2年】	国 80.6 算 78.0	国 78.0算 79.1
	・国語に関しては、「書く能力」「読む能力」で	4年	4年
	は区平均を 3.1、7.3 ポイント上回り、日頃の	国 72.2 社 76.3	国 67.8社72.1
	授業で振り返りでの書く作業及び読書量の推	算 79.7 理 65.7	算 77.8 理 59.8
	進で成果が合わられている。算数では「量と測	5年	5年
	定」に課題があり、区平均より2.4ポイント低	国 75.4 社 70.4	国 69.8社 69.7
	い。長さを図ったり、線を正しいい長さで書い	算 71.6 理 61.9	算 67.6 理 59.8
	たりするなどの算数的体験活動を充実させる	6年	6年
区	必要がある。	国 74.6 社 67.8	国 72.7社 63.6
学	【3年】	算 66.4 理 64.6	算 62.2 理 63.3
カ	・算数では、「数量や図形についての知識・理		
調	解」が 2.5 ポイント上回っており、習熟度別学		
査	習の効果が見られた。しかし、「数学的な考え		
	方」は1ポイント低い。筋道を立てて考えさせ		
全	る授業を充実させることが課題である。		
学	【4年】		
年	国語、理科で区平均より、4.4、5.9 ポイント		
	低い。特に国語では「漢字」「言葉」「作文」の		
	分野で課題がある。基礎基本である「漢字」や		
	「言葉」の意味など反復練習を取り入れ、家庭		
	学習を充実させ、授業の復習と連携させるせる		
	ことが課題である。		
	【5年】 ・国語の「書く」では、10 ポイント低い。書く		
	・国語の「書く」では、10 ホイフト低い。書く ことの抵抗感を持つ児童が多いため、書く「型」		
	を提示し、書く分量を計画的に増やしていくこ		
	とが必要である。理科においては、2.1 ポイン		
	ト低く、基礎的な知識が定着していない課題が		
	ある。習得した基礎内容をもとに、予想・学習		
	のまとめ・考察を一つ一つ確認しながら授業を		
	展開する必要がある。		

(様式2)

(你儿 2			
	【6年】・国語の「書く能力」では区平均を 0.2		
	ポイント上回った。調べ学習を取り入れた授業		
	展開により成果として表れた。算数では、区平		
	均より4.2ポイント低い。		
	・数学では下位層の児童が多く、基礎的なこと		
	を理解していないことが課題である。個別指導		
	を充実させ、家庭学習と連動させる工夫が必要		
	である。		
	・どの教科も、都平均を下回ったが、国語の「知	都	自 校
都学力調査	識・理解」「読む」では、それぞれ 1.4 ポイン	5年	5年
	ト上回った。日頃から、学校図書館を活用した	国語 67.8	国語 67.2
	活動を授業に取り入れた成果が表れた。しかし	社会 71.1	社会 67.2
	ながら、「取り出す力」では、都平均正答率よ	算数 61.4	 算数 57.7
	りかなり低いため、読み取る力をつける工夫を	理科 71.6	理科 66.6
	した授業に取り入れることが課題である。		
	社会では「知識・理解」「解決する力」では		
	1.3、1.9 ポイント上回ったが、「読み取る力」		
	では4.5ポイント低い。取り出して読み取みと		
	り解決する力が低いのが課題である。		
小	算数では、「読み取る力」0.9ポイント上回っ		
5	た。しかし、既習事項の定着が不十分であり、		
	振り返り学習を重視する必要がある。		
	理科では、基礎基本をもとに課題を的確に読		
	み取り解決できるよう一層の授業を改善する		
	必要がある。		
		A 🗖	
全	国語では、意識調査によると「国語の勉強は	全国	自校
	好きですか」、「国語の授業で目的に応じて資料	6年	6年
	を読み、自分の考えを話したり、書いたりして	国語 A 74.8	国語 A 71
国	いますか」の肯定的数値は、それぞれ全国より	国語B 57.5	国語 B 54
学	4.8 ポイント上回った。しかし、目的や意図に	算数A 78.6	算数 A 74
, カ	応じて必要な内容を整理して書くことに課題	算数B 45.9	算数B 43
調	がある。		
	算数では、意識調査によると「算数の授業内		
· 查 · 小 · 6	容はよくわかりますか」の肯定的数値は全国よ		
	り3.3ポイント低い。苦手意識をもっている児		
	童もいるので、基礎基本を確実に定着させるた		
	めの反復学習及び家庭学習の充実が課題であ		
	る。		
			l